

参加費等の経費

- ①参加費（資料代を含みます）… 会員2,000円、非会員10,000円
- ②宿泊費 …… 別添の御案内を御参照ください。
- ③懇親会費 …… 10,000円

参加のお申込み

別添「参加のご案内」をご覧ください。令和6年7月30日（火）17時までに
名鉄観光(株)青森支店 までお申し込みください。

参加券・懇親会券及び宿泊券の発行・送付について

※ 8月20日（火）頃の発送を予定します。

大会申込に関する問合せ先

名鉄観光(株) 青森支店／担当者：近藤 善是・小野 沙也加
〒030-0802 青森県青森市本町1-2-15（青森本町第一生命ビル7階）
TEL：017-776-5291 FAX：017-776-5232
【営業時間：月～金（9：30～17：00）／土・日・祝日は休業】

大会内容に関する問合せ先

東北ブロック老人福祉施設協議会事務局（社会福祉法人秋田県社会福祉協議会内）／武田・煙山
〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1-5（秋田県社会福祉会館内）
TEL：018-864-2715 FAX：018-864-2840
【受付時間：月～金（9：00～17：00）／土・日・祝日は休業】

令和6年度

東北ブロック 老人福祉施設大会・研究会 開催要綱

開催日 令和6年
9月13日（金）

会場 ホテル青森
〒030-0812 青森県青森市堤町一丁目1-23
TEL：017-775-4141

参加定員 300名程度

対象 東北ブロック老人福祉施設協議会会員施設・
事業所役員及び職員等

開催趣旨 団塊の世代が後期高齢者となり、医療・介護のニーズが急速に増大することが予想される2025年問題が目前に迫る中、介護の質を確保し、向上させていくことは、介護現場における課題となっています。
加えて、6割を超える特養が赤字との収支状況も発表される中、昨今の物価高騰による影響も重なり、高齢者福祉・介護業界を取り巻く状況は厳しさを増しています。
こうした状況において、介護施設や事業所における様々な課題への対応策を学びつつ、仕事の魅力ややりがいを見直し、東北各地の専門職が日ごろの現場で研究してきた実践内容を共有し、これからの介護・高齢者福祉のあり方を考えることを目的に本大会を開催します。

主催：公益社団法人 全国老人福祉施設協議会、東北ブロック老人福祉施設協議会、公益社団法人 青森県老人福祉協会
共催：社会福祉法人 岩手県社会福祉協議会高齢者福祉協議会、宮城県老人福祉施設協議会、秋田県老人福祉施設協議会、
一般社団法人 山形県老人福祉施設協議会、一般社団法人 福島県老人福祉施設協議会、仙台市老人福祉施設協議会

日程

※時間配分等に変更になる可能性もありますので予め御了承ください。

11:30 12:30 13:00 13:40 13:50 15:00 15:05 15:15 17:00 18:00

受付	開会式典	基調報告	休憩	トークショー	次期開催県挨拶	移動・休憩	実践研究発表	休憩	懇親会
----	------	------	----	--------	---------	-------	--------	----	-----

受付

◆11:30～

ホテル青森 3階

1 開会式典

◆12:30～13:00

①開催県あいさつ

公益社団法人 青森県老人福祉協会

会長 棟方 光秀

②主催者あいさつ

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

会長 大山 知子

東北ブロック老人福祉施設協議会

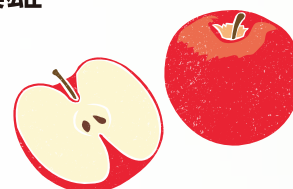
会長 萱森 真雄

③感謝状贈呈

④来賓祝辞

青森県知事

青森市長



2 基調報告 (40分)

◆13:00～13:40

「令和6年度介護報酬改定と全国老施協の取組みについて」

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会

3 トークショー (70分)

◆13:50～15:00

トークテーマ「介護現場に活力を (仮題)」



お笑い芸人 安藤 なつ 氏 (メイプル超合金)

◆プロフィール

2012年に相方カズレーザーと「メイプル超合金」を結成。突っ込み担当。2015年にM-1グランプリ決勝進出後、バラエティを中心に女優としても活躍中。介護職に携わっていた年数は20年。2023年には介護福祉士資格を取得。厚生労働省補助事業「GO!GO!KAI-GOプロジェクト」の副団長を務める。(コミックエッセイ「介護現場歴20年。」より)

4 次期開催県挨拶

◆15:00～15:05

一般社団法人 山形県老人福祉施設協議会

会長 長谷川 大輔

5 実践研究発表 (105分)

◆15:15～17:00

分科会	課 題	テーマ (例)
第1分科会	介護業務に関わる取組み	・利用者の重度化に対応するこれからのケアのあり方 ・ユニットケア、個別ケアの再考 ・ノーリフティングケアの実践 ・コロナ禍におけるケアや活動の実践 ・看取り介護の実践 ・認知症ケアの実践 ・食事とケアについて ・栄養マネジメントについて ・介護報酬加算に対応し、事業所のケアをブラッシュアップした実践事例 ・LIFEを活用したデータ分析
第2分科会	経営力強化	・特別養護老人ホームの経営戦略 ・経費節減対策の実践事例 ・物価高に対応する運営と経営の防衛策 ・感染症・災害対応 ・生産性の向上 ・コロナ禍における地域貢献活動 ・コロナ禍におけるサービスの質の確保
第3分科会	介護・福祉人材の確保、育成、定着戦略／外国人人材の活用	・魅力のある職場づくり ・人材確保・人材育成に向けた実践事例 ・介護・福祉人材の定着戦略 ・シニア層の活用、外国人の雇用 ・外国人人材活用の実際 ・介護未経験者の中途採用
第4分科会	在宅サービス	・通所介護、訪問介護、居宅介護支援の実践と課題 ・デイサービスセンター等における利用者確保の工夫 ・選ばれる事業所になるための実践事例 ・他職種や他事業所との連携事例 ・地域の実情に合わせた特色あるサービス ・総合事業への取組み
第5分科会	養護・軽費・ケアハウス	・重度化への対応 ・社会参加への取組み ・フレイル予防について ・入居者確保の取組み ・特定施設入居者生活介護の経営について ・入居者の変化と今後の課題 ・医療連携について
第6分科会	ICT・介護ロボット／その他自由課題	・ICT機器を活用したケアの実践 ・ICT・介護ロボット導入までの軌跡 ・ICT・介護ロボット導入による省力化事例 ・ICT・介護ロボット導入によるメリットと課題 ・その他

※1分科会につき4施設の発表とします。

※発表時間は1施設につき15分です。

※各分科会における発表者は、各県・指定都市老施協を通じて御推薦いただきます。

休憩

懇親会

◆18:00～